

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

Treasury Department

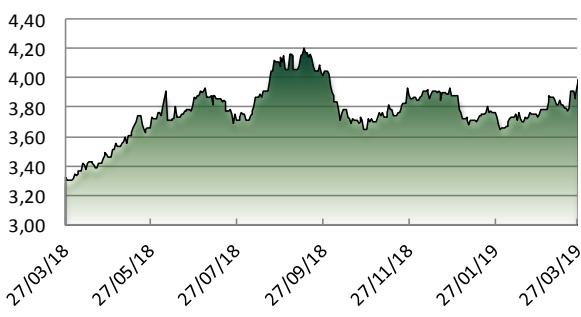
昨日のドルレアルスポット相場は、Bolsonaro大統領の政権運営能力に対する疑念が日に日に強まる中、下院が政府予算管理の権限を弱体化させる憲法改正案を26日に早期に承認したことが決定打となり(予算凍結や公的資金の自由な移動を制限する法案)。現在の規定では、議会で予算が承認されれば政府は自由に資金使途を決定することができるが、今回の憲法改正案が上院でも承認された場合、政権は変更の都度、議会の承認を得る必要がある)、取引開始直後から再びレアル売りが加速。当面のレジスタンスとして意識されていた3. 94台を早々に突破すると、昨年10月以来となる4レアル台に一時到達。ボベスパ指数も上昇トレンドを完全に失い、1月8日以来となる水準まで下落した(前日比3. 6%安)。海外投資家は新政権に移行しても、「当面政治リスクは継続する」との見通しを維持してきたが、昨年の大統領選以降、国内機関投資家を中心にブラジルマーケットに対する強気な見方が席卷。左派政権と決別を果たした新たなブラジルが、「積年の課題であった財政改革に本格的に乗り出す」との期待感がマーケット全体を覆ったが、足許の政治的混乱は、海外投資家の見方が正しかつたことを裏付けつつある。下院憲法司法委員会への参加を見送ったGuedes経済相は、4月3日に改めて年金改革法案の必要性について委員会で説明を行うと報じられているが(法案投票は4月17日の予定)、同経済相の孤立化を指摘する報道も見られるなど、楽観論の急激な巻き戻しが危惧される。

マーケットデータ

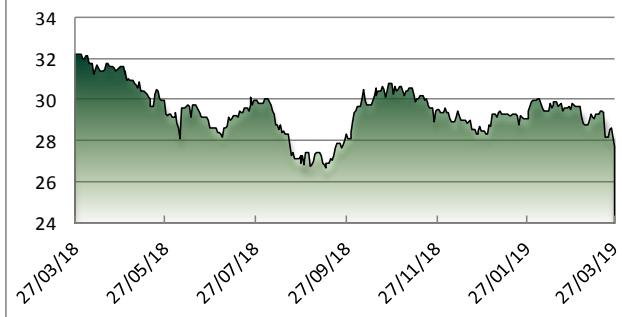
Indicator		Unit	3月26日	3月27日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8754	3,9940	3,06%	7,09%	3,6374	4,0016
	対円	JPY	28,55	27,65	-3,15%	-7,11%	30,08	27,54
	対ユーロ	BRL	4,3670	4,4936	2,90%	5,96%	4,1646	4,4996
円	対ドル	JPY	110,64	110,51	-0,12%	-0,44%	104,87	112,14
	対ユーロ	JPY	124,64	124,26	-0,30%	-1,54%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	95.307	91.903	-3,57%	-5,55%	100.439	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	174,30	183,57	5,32%	18,64%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,05	9,34	3,20%	4,33%	9,34	8,70
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,47	6,57	1,55%	1,78%	6,69	6,32
3 Months US Dollar Libor		%	2,59738	2,60100	0,14%	-0,96%	2,8039	2,5933
CRB Index (国際商品指数)		Index	185,23	183,94	-0,70%	0,39%	185,88	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊社担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



リアル円スポットチャート



<オプスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。